

家庭教育学級幼児期講座

子どもの「遊ぶ」を今一度考える ～自己肯定感を育む外側の自信と内側の自信～



<日時・場所>

令和3年11月10日（水） 中央公民館 視聴覚室

<講師>

塚本 岳さん（名古屋市緑児童館館長 名古屋短期大学非常勤講師）

<参加者>

47人（対象 常滑市内の幼児を持つ保護者、家庭教育に関心のある方）

<事業内容>

・子どもは自らの意思で「遊び、過ごす」ことで自ら育つ力を持っている。限られた子ども時代に大切なものは何か、子どもの自己肯定感を育むために私たち大人がすべきことは何かを、子どもの遊びに長年関わってきた講師に学ぶ。

<講座を終えて> ※参加者アンケートより

- ・子どもの遊びにどう関わっていくべきなのかを考える機会になりました。
- ・子どもの力、可能性をもっと信じようと思います。
- ・自由に遊ばせることの大切さを教えて頂き、今までの自分を反省しました。
- ・自分自身の心が楽になった気がします。今まで以上にもっと子どもと遊びたいと思いました。